

売り出し方
考える

「ビジネスモデルキャンバス」と情報発信のすすめ

新しいビジネス、出会いが生まれる場所 赤間 赤間駅前

令和4年度 宗像ビジネス交流会 **むなBIZ** 宗像

セミナー & ワークショップ

自社のビジネスを可視化し、新たな戦略を
**「ビジネスモデルキャンバス」と
情報発信のすすめ**

今日から役に立つ、まさに
目からウロコの2時間です!

世の中のニーズに
積極的な
情報発信を

こんな方法も!
刺さる情報の
出し方!

この方法が
効果的!

開催日 **2023.1.19 THU** 開催時間 **18:00-20:00 (予定)**

会場 **fabbit 宗像**
(赤間駅前口駅前・駐輪場2F)

現地参加のみ ※オンライン配信は行いません。

参加無料 / 事前申込制 ※先着20名様限定 ※宗像市在住者以外の方も
参加できます。

株式会社 HandsOn / オブスターテック株式会社
代表取締役 CEO 中野 賢治 氏

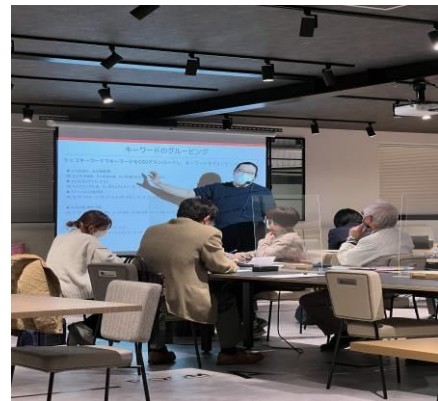
そもそもビジネスモデルキャンバスとは、複雑な要素が多いビジネスの構造をわかりやすく可視化するために、ビジネスの構造を整理して設計図のような状態にするフレームワークのことである。今回はその中の「価値提案」、「チャンネル」について、前回に引き続き HandsOn 代表取締役の中野氏に講演いただいた。検索エンジンから導き出す顧客ニーズの調査、各 SNS の特徴とそれに沿った運用方法などを中心に講義は進む。そして実際にワークアウトを行うことで、参加者は興味理解を刺激され、理解を深めていった。質問コーナーでは、いつもより積極的に手が上がっていたのは、関心の高さ故だろう。

情報発信の多様化と複雑化 必要なのは分析力

新しい広告媒体が次々と出て来る中で、それに対応していくには、正確な自己分析が必須になってくる。各媒体で利用者の世代や投稿の趣向が異なってくるためだ。自社に合う媒体はどれで、どのような投稿をすれば自社の強みを活かし、他社との差別化ができるか。そのためには自社のことをしっかりと理解しておかなければならない。その準備として前回の「むな BIZ」では、自己分析に関する講義を行った。このように「むな BIZ」では綿密に順序立てたセミナーを計画している。多くの方に全工程に参加いただきたいと思う。

講演を終えて

- A 氏**「今回初めてむな BIZ に参加させていただき、大変勉強になった。情報発信については、コツや技にこだわりがちになっていたのですが、今日教えていただいた、戦略をもった情報発信を意識していきたい。」
- B 氏**「情報発信についてわかりやすく説明してもらえた。調べ方から使い方まで教えてもらえてよかった。」
- C 氏**「情報発信についてこれまではお任せすることが多かったのですが、色々を知ることができてよかった。」



スクリーンに資料を投影し、講演を行う中野氏 (株式会社 HandsOn 代表取締役 CEO)



出席者の質問に分かりやすく、丁寧に答える講師の中野氏 (株式会社 HandsOn 代表取締役 CEO)